

情報公開用文書(南部病院で実施する医学系研究)

1. 研究課題名

総胆管結石治療における胆道鏡使用の有効性と安全性の検討

2. 研究の対象

2020年1月から2022年12月に当院で施行した内視鏡的逆行性胆管膵管造影(endoscopic retrograde cholangiopancreatography;以下 ERCP)検査1915例のうち、総胆管結石に対して結石除去を施行した ERCP 検査284例を対象とします。

3. 研究方法

総胆管結石に対して結石除去を施行した ERCP 検査284例の患者さんを胆道鏡の使用の有無で2群に分けて検査中、検査後の合併症の有無について差があるのかを比較検討します。また、それぞれの群での患者さんの背景疾患や性別などに差がないかも合わせて評価します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・患者さんの年齢、性別、併存疾患、血液検査データ
- ・ ERCP 検査中並びに検査後のバイタルサインの変動

5. 外部への試料・情報の提供

登録された患者さんのデータは、当施設の研究責任医師にて厳重に保管・管理されます。学会発表に使わせていただく可能性もありますが個人を特定できないよう匿名化を行います。

6. 研究組織

研究機関名	責任者	職名	住所	連絡先
済生会横浜市南部病院消化器内科	石野 勇康	医員	〒234-0054 横浜市港南区港南台3-2-10	045-832-1111

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

照会先および研究への利用を希望されない場合の連絡先：

研究責任者：済生会横浜市南部病院消化器内科 石野 勇康

住所：〒234-0054 横浜市港南区港南台3-2-10

電話番号：045-832-1111